

Member Brace Set

メンバーブレースセット No. KHA1 V5 410

取付・取扱説明書

AutoExe
A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川 2-15-8
TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、オートエクゼ メンバーブレースセット をお買い上げいただき、ありがとうございます。本書は、本製品を車両に取付ける前に行う作業、取付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には、本書にしたがって作業を進めていただきますようお願いいたします。また、作業終了時には、本書をお客様にお渡し頂き、車検証などと共に大切に保管されますようお願いいたします。

ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守してください。

1. 本書に記載する説明にしたがって作業を行ってください。本書に記載する以外で当製品の取付上やむを得ない場合を除く製品の加工、改造、分解および、車両の改造は絶対に行わないでください。
2. 当製品の取付けに関しては、設備が整った専門の工場に資格を持った整備士の方が行ってください。
3. 事故防止のため、ジャッキアップする際はリフトやリジットラックなどを用い、自動車メーカー指定の位置で確実に車両を固定してください。
4. 純正部品の取外し、取付け作業は、マツダ(株)発行の整備書を参考に作業を行ってください。
5. 下記に記す適合車種以外には、絶対に取付けしないでください。
6. 製品は、原則としてクレームには応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、車体に改造が施されていたり、純正ではない部品が取付けられていたりした場合、または日常点検を怠ったために発生した事故については、一切の責任を負いません。

適合車種

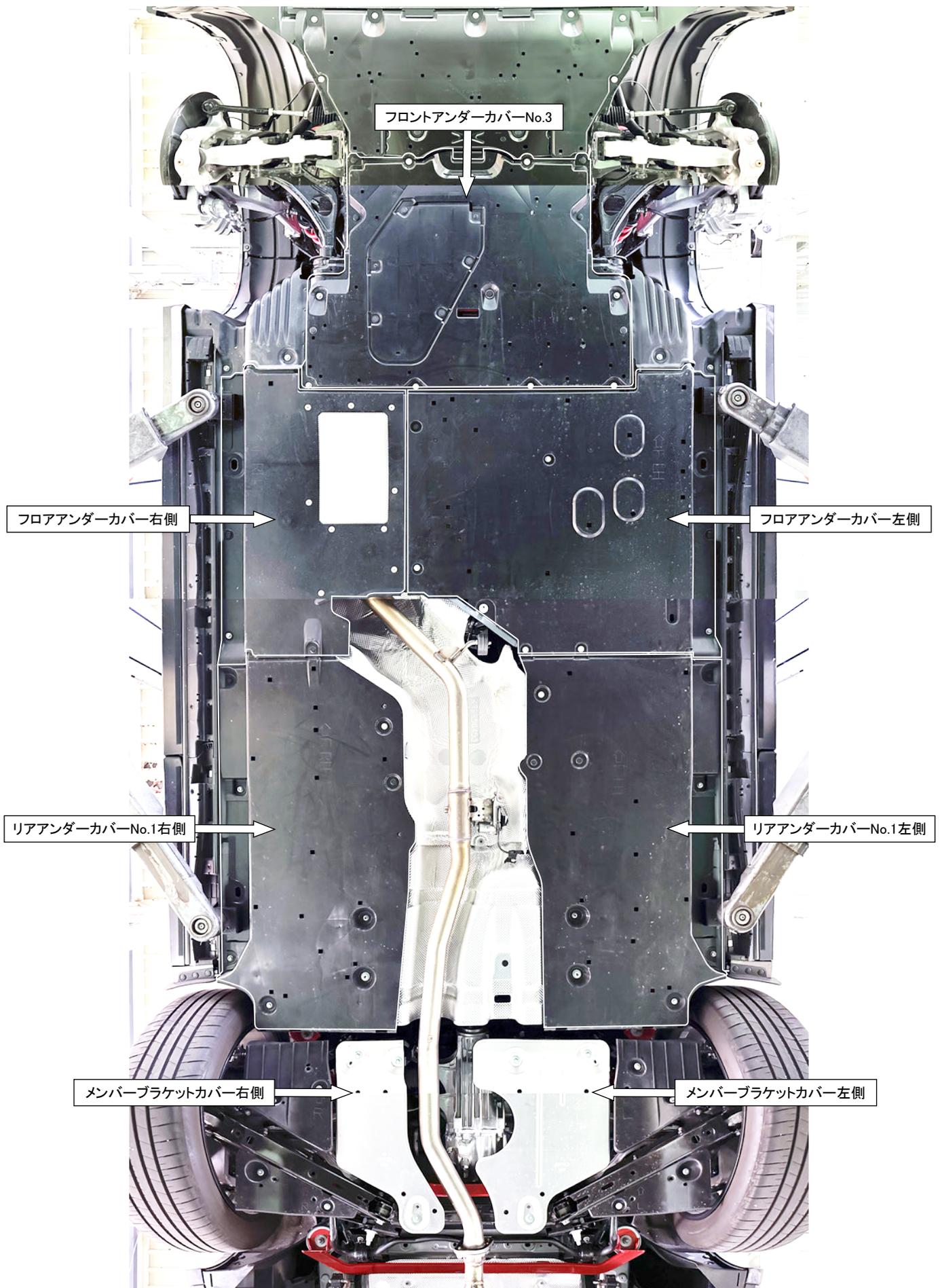
CX-60 (KH系)

構成部品

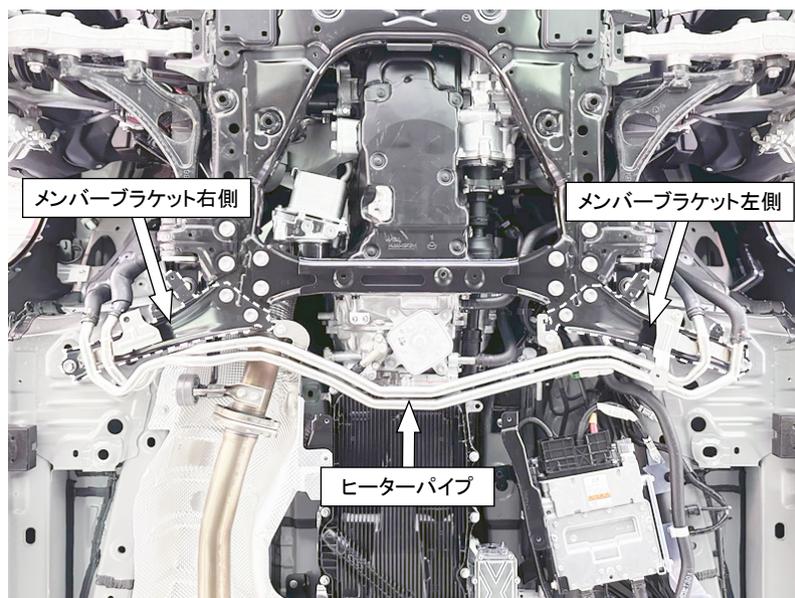
No.	部品名称	仕様	数量
フロント			
①	フロントメンバーブレース No.1	スチール製 レッド塗装	1
②	フロントメンバーブレース No.2 RH	スチール製 レッド塗装	1
③	フロントメンバーブレース No.2 LH	スチール製 レッド塗装	1
④	ナット付ステー(小)	スチール製	2
⑤	フランジボルト	スチール製 M8×20 P1.25	2
⑥	平ワッシャー	スチール製 φ25×φ9×3.2	2
リア			
⑦	リアメンバーブレース No.1	スチール製 レッド塗装	1
⑧	リアメンバーブレース No.2 RH	スチール製 レッド塗装	1
⑨	リアメンバーブレース No.2 LH	スチール製 レッド塗装	1
⑩	リアメンバーブレース No.3	スチール製 レッド塗装	1
⑪	ナット付きステー(大)	スチール製	2
⑫	フランジボルト	スチール製 M10×25 P1.25	2
⑬	フランジボルト	スチール製 M8×20 P1.25	2
⑭	ボタンヘッドボルト	スチール製 M8×25 P1.25	2
⑮	平ワッシャー	スチール製 φ25×φ9×3.2	4
⑯	フランジナット	スチール製 M8	4
⑰	取付・取扱説明書	本書	1

装着作業（準備作業およびフロント側）

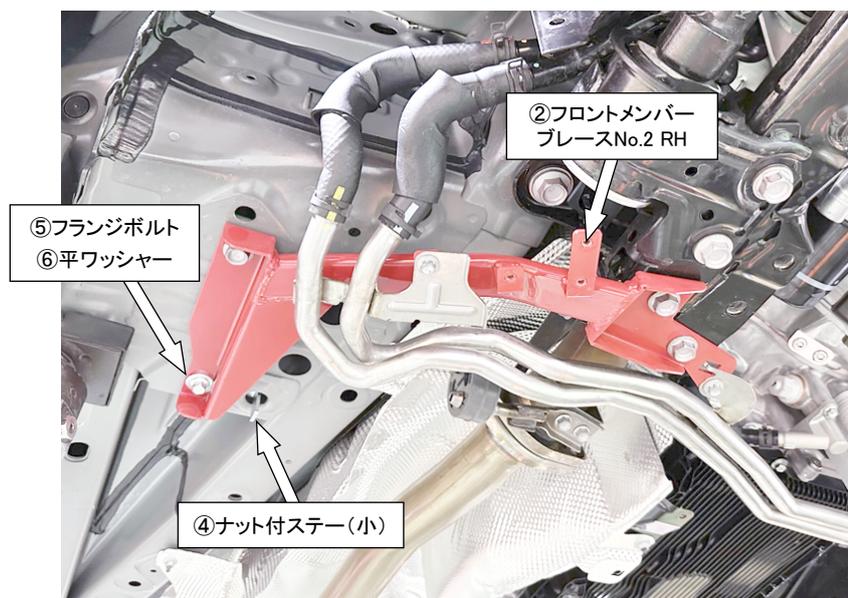
1. 図を参照し、フロアアンダーカバーNo.3、フロアアンダーカバー左右、リアアンダーカバーNo.1左右およびメンバーブラケットカバー左右を順番に取外します。



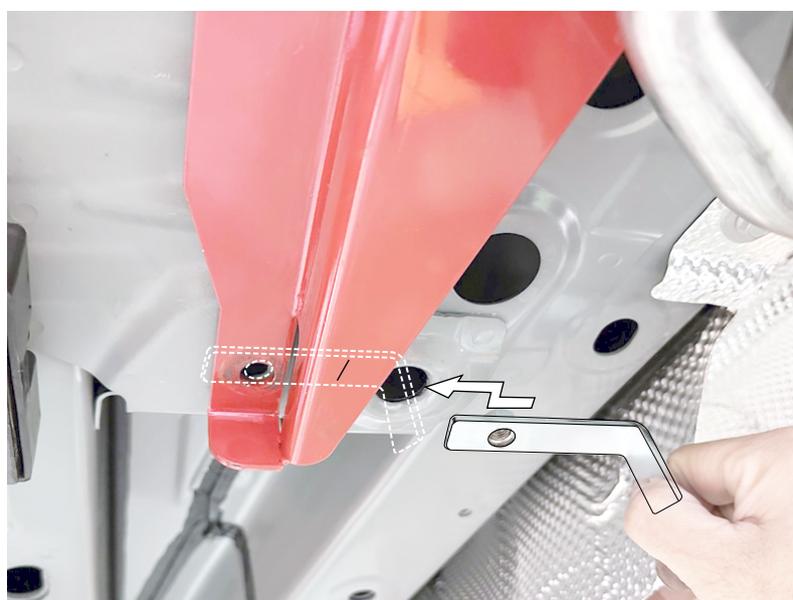
2. 図を参照し、ヒーターパイプを固定しているボルトを外し、純正のメンバーブラケット左右を取外します。



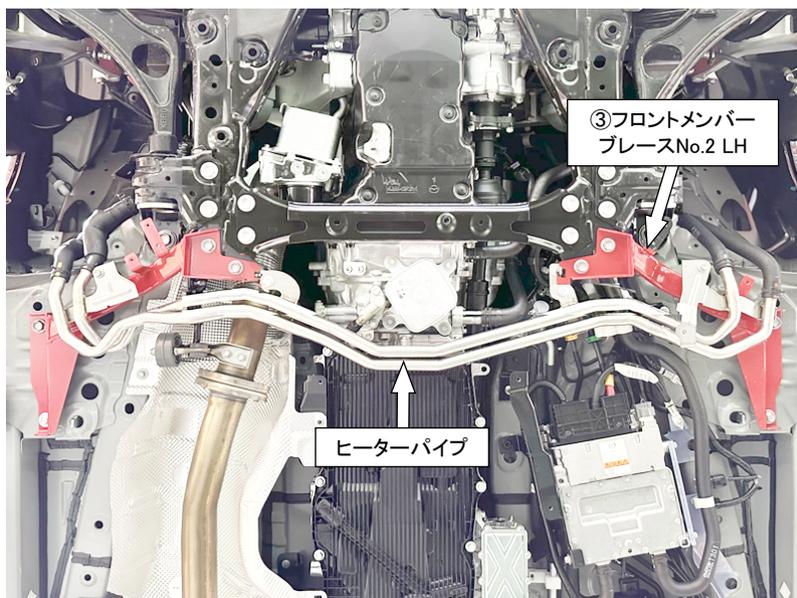
3. ②フロントメンバーブレースNo.2 RH を純正ボルトおよび⑤フランジボルト、⑥平ワッシャー、④ナット付ステー(小)で取付けます。【締付トルク】 純正ボルト 82N・m ⑤フランジボルト 21.5N・m



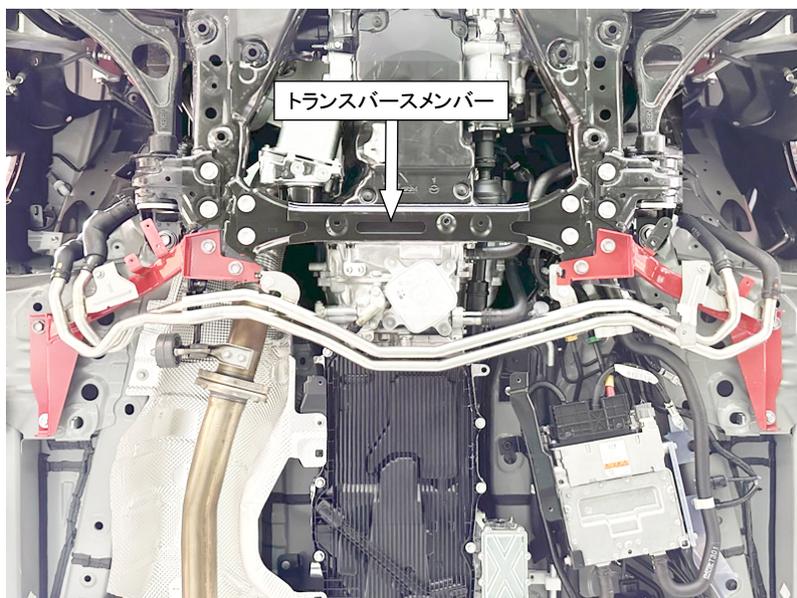
④ナット付ステー(小)は図示のフレームの穴から差込ます。



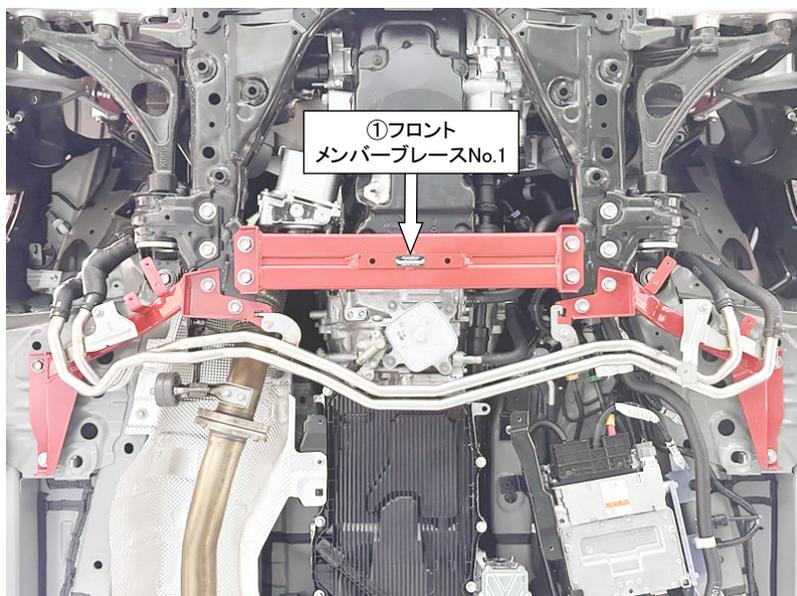
4. 3と同様の手順で、③フロントメンバーブレースNo.2 LH を取付け、ヒーターパイプを復元します。



5. 図を参照し、純正のトランスバースメンバーを外します。

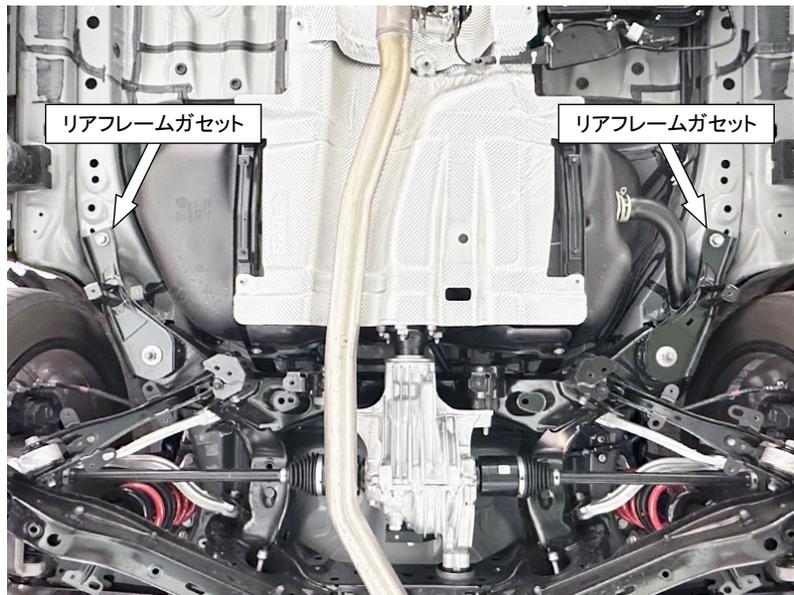


6. ①フロントメンバーブレースNo.1を純正ボルトを使用して取付けます。【締付トルク】 91N・m



装着作業（リア側）

7. 図を参照し、純正のリアフレームガセットを取外します。



8. ⑧リアメンバーブレースNo.2 RH を純正ボルトおよび⑫フランジボルト、⑪ナット付ステー（大）で取付けます。

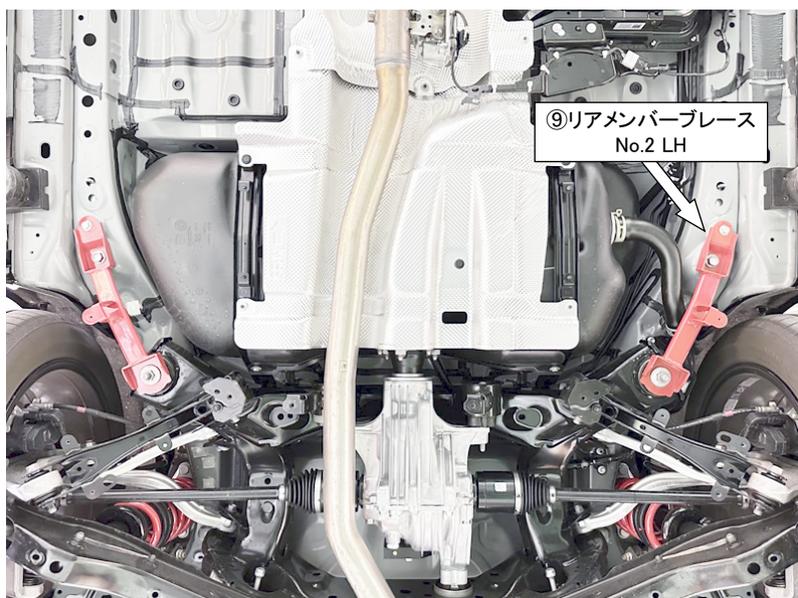
【締付トルク】 純正ボルト 159 N・m 純正ナット 159 N・m ⑫フランジボルト 42.1N・m



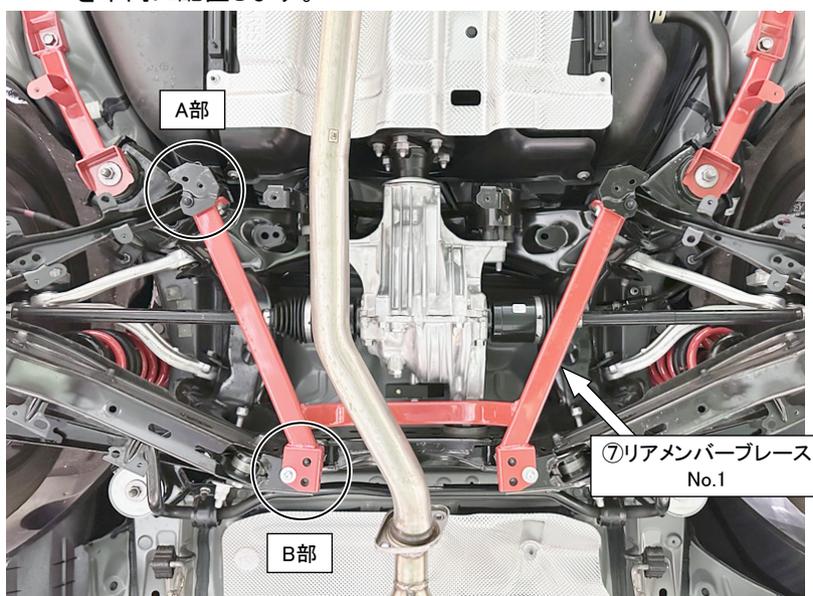
⑪ナット付ステー（大）は図示のフレームの穴から差込ます。



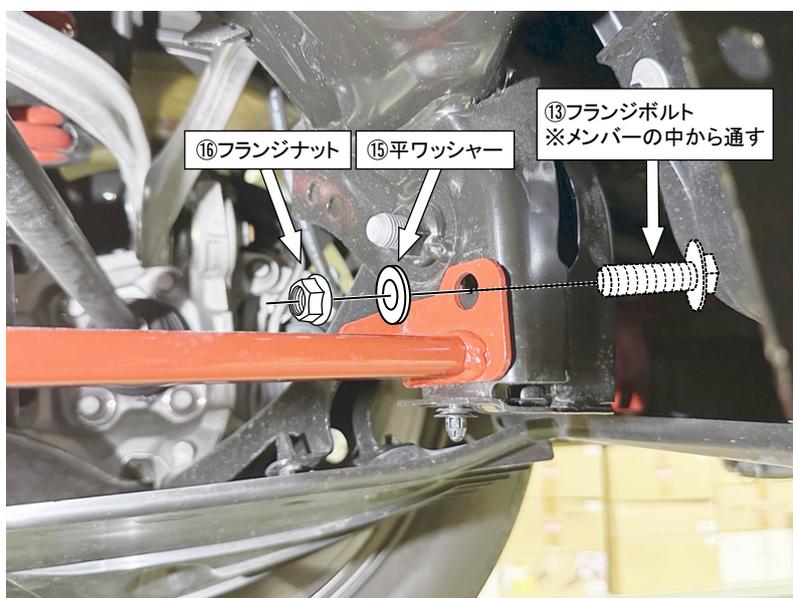
9. 8と同様の手順で、⑨リアメンバーブレースNo.2 LH を取付けます。



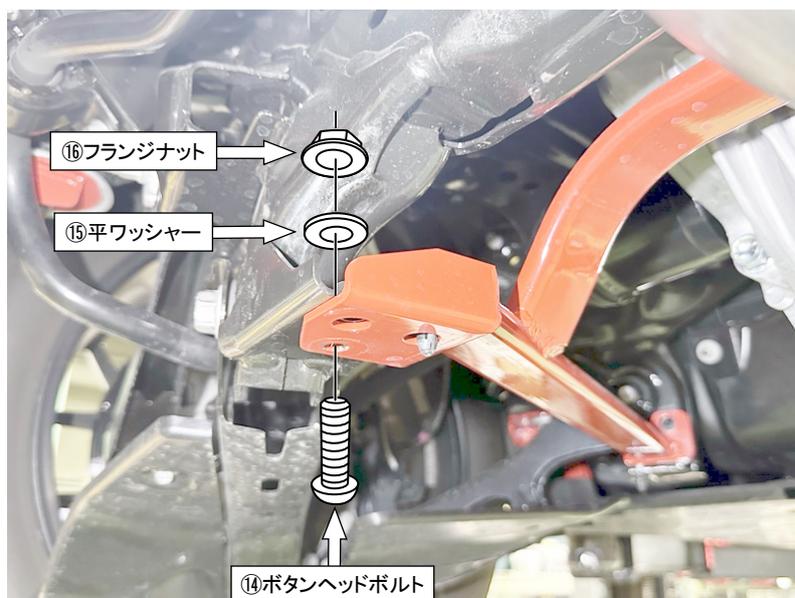
10. 純正メインサイレンサーを固定しているマフラーハンガー4箇所を取外し、ミドルパイプを下方方向に交差し、
⑦リアメンバーブレースNo.1を車両に配置します。



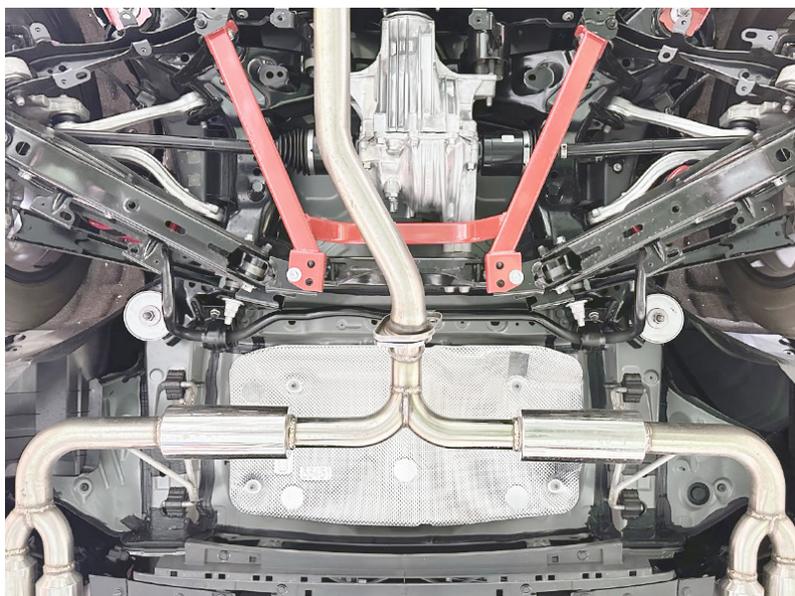
11. A部を⑬フランジボルト、⑮平ワッシャー、⑯フランジナットを使用して仮組みします。



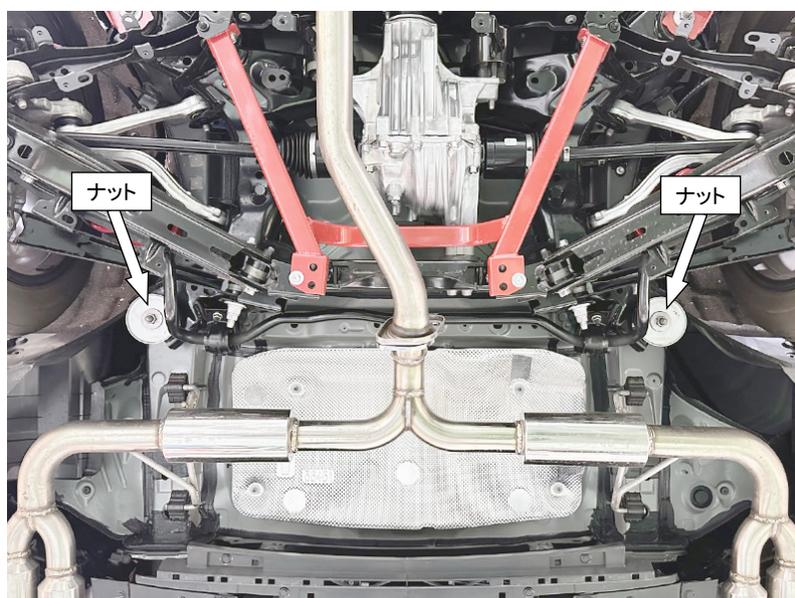
12. B部を⑭ボタンヘッドボルト、⑮平ワッシャー、⑯フランジナットを使用して仮組みします。



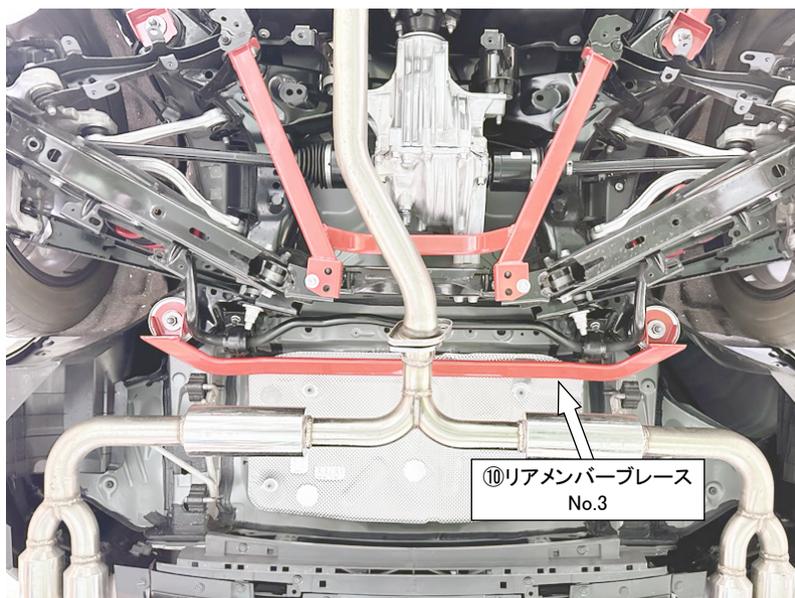
13. 各ボルトを本締めします。【締付トルク】 ⑭ボタンヘッドボルト 21.5N・m ⑯フランジナット 21.5N・m



14. リヤクロスメンバーアッセンブリーをジャッキで支え、リアサスペンションメンバーを固定しているナットを取外します。



15. ⑩リアメンバーブレースNo.3を純正ナットを使用して取付けます。【締付トルク】純正ナット 159 N・m



16. 取外したマフラーハンガー、メンバーブラケットカバー左右、リアアンダーカバーNo.1左右、フロアアンダーカバー左右、ロアアンダーカバーNo.3などを復元して作業完了です。